

指導改善のポイント

- ・語順に関する指導（英語と日本語との語順の違いや英語特有の修飾の仕方について）を行うとともに、英文を語のまとまりで捉え、理解したり表現したりする活動を行う。

③大切な部分を正確に読み

取ったり、場面や状況を理解し書き手の伝えたい情報を読み取ったりすることができる（◆）

○問題 9 (2) (3)

9 日曜日の朝、アメリカでホームステイをしている道夫（Michio）さんは、滞在先のホワイト（Mr. White）さんと話をしています。次の英文を読み、下の問いに答えなさい。

Mr. White : How is your school life here in America, Michio?
 Michio : Good! I have many friends at school. They always tell me about school life here. They are very kind to me.
 Mr. White : That's nice. Please have a good time with your friends at school.
 Michio : Thank you, Mr. White.
 Mr. White : By the way, today is Sunday, and you have a lot of time. Do you have any plans?
 Michio : No, I don't, so I will read some books or listen to music in my room today.
 Mr. White : You always stay in your room when you have free time.
 Michio : Well, in Japan, I often spend my free time in my room.
 Mr. White : Is that so? But in America, we often spend time with our family when we have free time, and we talk a lot then. I think this is a very important custom for family life.
 Michio :
 Mr. White : Sure. And I want to know about Japanese family life, too. Let's talk about it after lunch. Before that, if you have free time, let's cook lunch together.
 Michio : Of course! I have a lot of free time today. Let's spend it together.

(注) by the way : ところで spend : 過ごす custom : 習慣

(2) 道夫さんの発言の の部分には、次のア～ウの3つの文が入ります。最も適切な順序になるように並べかえ、その順に記号を書きなさい。

- ア But now, I am in America, so I have to understand your customs.
- イ Can you please tell me about American family life?
- ウ I didn't think like that when I was in Japan.

(3) ホワイトさんが話している大切な習慣とはどのようなことですか。日本語で具体的に説明しなさい。

◆分析

接続詞や代名詞等に注意して文と文のつながりを捉えたり、大切な内容がどこに書かれているのかを捉え正確に読み取ったりすることに課題が見られる。

指導改善のポイント

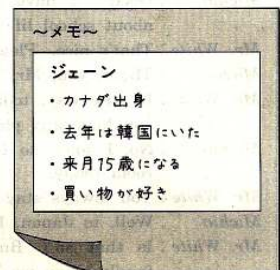
- ・まとまりのある英文を読み、中心となる話題についてまとめる活動や、文と文のつながりに注目させ読み取らせる活動（ジグソー・リーディング等）を行う。

④与えられた情報をもとに、伝えたい内容を正しく書くことができる（◆）

○問題 10 (1) (2)

10 下の英文は、太郎（Taro）さんがメモをもとに、最近日本にやってきたジェーン（Jane）さんのことを紹介するために作成したものです。しかし、この英文には、間違っている部分があります。（例）を参考にして、(1)～(3)の文を正しく直して、それぞれの文全体を書きなさい。

Jane to Canada. _____ (例)
 She is Korea last year. _____ (1)
 She will is fifteen next month. _____ (2)
 She like to shopping. _____ (3)



◆分析

動詞の時制や前置詞の使い方など基本的な文法事項の定着に課題が見られる。

[正しく直した英文]

(例) Jane is from Canada.

- (1)
- (2)
- (3)

指導改善のポイント

- ・新出事項と既習事項を対比し理解させたり，関連のある文法事項をまとめて整理したりする（現在形と過去形，未来形の指導の後，時制としてまとめて整理する）など，基本的な文法事項の定着を図る。

⑤初歩的な英語を用いて，自分の好きなことについて自分の考えや気持ちが正しく伝わるように，まとまりのある文章を書くことができる

○問題 1 1

- 11 あなたは，英語の授業で自分の好きなこと（もの）について簡単なスピーチをすることになりました。I'm going to talk about my favorite thing. に続けて，3文以上のまとまりのある英語の文章を書きなさい。

I'm going to talk about my favorite thing.

.....

.....

.....

.....

.....

That's all. Thank you.

●分析

自分の考えや思いを，既習の語いや表現を正確に用いて書くことに課題が見られる。また，書くことに対する意欲という面でも課題がある。

指導改善のポイント

- ・まとまりのある英文を書く活動を段階的・計画的に取り入れる。（学習した事項を活用して自己表現する段階→文と文のつながりを考えて書く段階）
- ・書く内容を発想させるためマッピングを行ったり，英文構成を意識させるためのパラグラフ・ライティングに取り組みせたりする。生徒が書いた英文を教師が評価し，リライトさせることも大切である。

<今後の指導にあたって>

- 文法事項の指導については，意味や機能を理解させた上で，既習の文法事項との関連を図りながら，実際に活用することで学習した内容が確かな理解となるよう工夫することが必要であり，場面や状況に合う表現を自ら考えたり選択したりして活動ができるようにすることが大切である。
- 言語活動を行う際には，言語材料について理解したり練習したりする活動と，実際に言語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合うなどの活動をバランスよく行うことが必要である。
- 学年毎の到達目標（4技能それぞれにおける学年毎の到達目標）を明確にし，段階的・継続的に指導やその検証を行うことが大切である。